

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
教志	教志入門	2	4	コース生必修

到達目標	教育に対する志を高めるとともに、進学後の学習活動に対するモチベーションや、進学に向けての学力向上に対するモチベーションを高める。
------	--

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対してのアドバイスなど	備考
1年間を通して	【講義】 「教育全般を通して」 学校教育とは、その特性や教師像など 「教科指導を通して」 教師に必要な知識、教材研究など 「学校生活を通して」 担任・生徒の関係、部活・行事の取り組みや担任業務、生徒指導や法制度 「保護者や地域との関係を通して」 保護者、地域に対しての視点など 「学校運営の観点から」 教科や分掌間のつながりなど 【実地実習】 ・オリエンテーション 実習を行うに当たってのマナーなど ・実地実習 幼保小中支援の教育活動に触れる ・実習の振り返り 実習をとおして学んだ事、現場で気付いたことを振り返り、まとめと発表を行う。	左記の実施内容については、期間ごとに内容を決めて実施するではありません。年間を通して、順不同に実施する予定です。 左記の5つのテーマを中心として、それ以外の内容についても実施されることがあります。 実地実習をうける心構えを整え、1年間の目標をしっかり立てよう。 児童・生徒の様子、教師の動きを観察しよう。教師の仕事を観察し、教師として必要なことは何か考えよう。 1年間を振り返り、これからすべきことの目標を立てよう。	大学を中心とした外部講師による講義になります。 本校教員によるオリエンテーション。実習ノートには目標や実習時に記録すべきことなどを記入する欄を設ける。

評価方法と評価のポイント	知識・技能・・・レポート（講義・実習） 思考・判断・表現・・・レポート（講義・実習）、課題 主体的に学習に取り組む態度・・・出席状況、受講態度、発表等
--------------	--

教科からのアドバイス

意欲的に、学ぼうという姿勢を続けること。また、実地実習を行うに当たっては、何事に対しても前向きに取り組む姿勢が必要となります。